

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		サンFC白山アネックス				公表日	年	月	日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	2	0	目的別に複数の部屋がある。				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	1	1	基準値を満たすために、適宜パートスタッフもも入れている。	配置基準は満たしているが、手薄感はある。来月スタッフ増員予定。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	0	各部屋に、視覚でわかるような掲示物が貼ってある。生活や遊びに応じて、人工芝やマットを敷いている。				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	2	0	サッカーができる部屋がある				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	2	0	静かに勉強できたり、気持ちを落ち着かせたり、スタッフと個別で話したりできる部屋がある。				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	2	0	毎月の定例会議や、毎朝の朝礼にて行っている。				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	0					
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	0	スタッフの人数が少ない分、普段から意見や情報共有をしやすい環境である。				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	1		11月開所のためまだ機会を設けていない。今後予定。			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2	0	社内研修、系列企業との研修、外部研修等、積極的に行っている。				
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	2	0					
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	2	0					
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2	0					
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2	0					
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	0					
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	1	1	保護者会などで聞いた意見をもとに家族支援なども行う。				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	2	0	職員間で意見交換しながら、みんなで決めている。				
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	2	0	サッカー練習に関して、サンFC白山とも毎日mtgを行い、意見交換しながら行っている。				

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	2	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2	0	前日の共有、本日の計画を、サンFC白山とも毎朝mtgを行い、意見交換しながら行っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	0	送迎から戻った際には、1日の振り返りや情報共有をみんなで行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	2	0	朝礼時に振り返りや計画を行い、記録している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2	0		開所したばかりなのでまだ見直し期間ではないが、必要な児童の振り返りを行っている。今後随時行っていきたい。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	1	1		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	2	0		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2	0	児童発達支援管理者が参加している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	0	学校とは、必要に応じて電話連絡や、様子を伺うなどの機会を設けている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	2	0	丁寧に行えていると思う。送迎の遅れが生じる際は、必ず事前に学校に連絡させていただいている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	0	2		2025.4以降の契約者(特に新1年生)に関して、行っていきたい。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	2		まだ卒業生がいない。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0	2		必要に応じて機会を設けていきたい。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	2		必要に応じて機会を設けていきたい。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	0	2		まだ機会がない。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2	0	指導員が送迎時やHUGの連絡帳で連絡を取り合っている。また児童発達支援管理者が適宜送迎に回ったり、電話やline等で保護者様と話している。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	0		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2	0	新規児童については、契約時に丁寧に説明を行っている。また、いつでも質問に答えられるような環境を用意している。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2	0	新規作成や更新時に、モニタリングシートや特性シートを保護者様に記載してもらっており、それらを元に計画書を作成している。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	2	0	児童発達支援管理者が、行っている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	2	0		電話相談や、必要に応じて懇談を行っている。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	2	0	近日中に保護者会を開催予定。兄弟児の参加も受け入れている。複数利用申し込み有。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2	0	特に苦情等はないが、ご指摘に関してはスタッフ間で迅速に共有、対応をしている。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	2	0		SNS等を通じて、子どもの様子や事業所の取り組みを積極的に発信していく予定。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2	0	子どもの特性に合わせた声掛けや支援を行っている。特にサッカーのルールに関してや練習メニューの際は、個別対応も行っている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	2		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1	1	防犯マニュアルが実施できていない。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	2	0		マニュアルはあるが、避難訓練は未実施。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	2	0	新規契約時に聞き取りを行っている。	予防接種履歴についてはお聞きしていない。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	0	2	保護者への聞き取りのみ。	食事提供を行っていないので指示書の必要性を感じていないが、極度のアレルギーがあるお子さんがいる場合は対応していく。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2	0	計画や役割分担表がある。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	2	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2	0	自店舗、他店舗、上長には迅速に連絡し、対応策も明記している。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2	0	虐待防止委員会の設置、研修会の開催を行っている。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	2	0	保護者様との話し合いの中で、必要性を感じた際は、同意書を作成し、個別支援計画にも明記している。		